

# 田原小だより

第646号  
平成31年1月8日  
台東区立田原小学校  
校長 白井 正之

## 災害から身を守る術を

校長 白井 正之

あけましておめでとうございます。

よい天候の元、2019年亥年が始まりました。亥年は、猪突猛進という印象がありますが、それ以外はどうだろうかと思い、亥年生まれの人の長所と短所ということ調べてみました。すると「亥年生まれの人の長所は、何事にも熱心で勇気があり、やり遂げるところです」とありました。また、「短所は、頑固で厳しい物言いになりがちなところだ」とありました。みんな同じということではないでしょうがそういう傾向があるのでしょうか。猪はとても頭がよく、食べ物を探す能力に優れています。そして、力が強く走るだけでなく泳ぐ力も秀でています。また、猪の肉は、体によく万病を治すとも言われてきました。そのことから猪は無病息災の象徴とされてきました。

さて、近年私は、年末年始を妻の実家がある秋田県横手市で過ごすことが多くあります。それは一人暮らしをする義理の父がいたことからです。その義理の父も2年前に亡くなり、今は空き家になっていますが、帰ると親戚の人たちが大勢集まり、会を開いてくれるので連休やお盆、正月などに帰っています。横手はかまくらで有名な雪深い所ですが、かつて正月前に家が隠れるような雪が降ることはありませんでしたが、ここ2・3年は異常な降雪量です。昨年の年末に隣の家からの苦情で行ってみると屋根から落ちた雪も合わさって、自宅と自宅の小屋との間の雪が一階の屋根より高くふくれあがり隣家に迫っていました。今年の正月は私の父親が事故で急死したため行きませんでした。しかし、義理の妹が一人で行ったところ、雪が高く積もり家に入ることができなかったそうです。昨年雪が高くなるのを防ぐために小屋を取り壊しておいたので、近所に被害を及ぼすことがなく苦情はありませんでしたが、異常な降雪量です。雪下ろしや雪かきは契約していますが、間に合わない状況です。日本海側の方の降雪量は例年にない降雪量になっています。温暖化の影響で日本海の水蒸気の量が多くなっているのかと思いますが、冬も異状気象です。

3日夜に熊本で震度6弱の地震がありました。昨年は大雨や台風、地震で予測の付かないような大きな災害になりました。昨年は冬の大雪で山に水が多く保たれ、関東地方は厳しい暑さの中でも水不足を免れましたが、異状気象は次々と押し寄せてきました。災害に備えた身の守り方について、日頃より考えておくことが大切です。台風などは予報でおおよその予測ができます。しかし、最近の豪雨は、予測がしにくく降水量も異状で、急に川を氾濫させることが起きています。地震は、さらに予測できず、居場所によって適正な避難方法が様々に異なります。どこにいても大切な自分や家族の命を守る術を知識としてもっておくことが必要です。

災害が起きてしまったときは、人との関わりがとても大切になります。ものが破壊されてしまうとお金があってもそれだけで解決しないことがたくさんあります。互いに支え合う人間関係があると心強いです。地域コミュニティの自助・共助がとても大切です。そのために普段から近所の人との人間関係をしっかり築いておくことが大切です。子供たちには、そういったことがよりよくできるようになってもらうために、友達との人間関係づくりを育てていきたいと思えます。

## 書き初め展 ～新年を迎えた新たな気持ちを込めて～

国語部 亀井 真衣

1月17日(木)から1月23日(水)まで、書き初め展が開かれます。1・2年生は硬筆、3～6年生は毛筆で、2学期終わりと冬休みに練習をしたそれぞれの課題の字を1月に新年を迎えて書きます。3～6年生までの児童は体育室で席書き会を行います。例年、息づかいまで聞こえてくるほどの凜とした雰囲気の中、精神を書き初めに集中し、一文字ずつゆっくり丁寧に書き上げます。廊下に貼られた作品は、何枚か書いた作品の中から1枚選んだ子供たちの力作となります。それぞれの作品からは子供たち一人一人の個性や人柄が溢れることと思います。新年始めに書き初めを行い、新たな気持ちで3学期を迎えたいと思います。どうぞ一人一人の書き初めをじっくりとご覧ください。

## 展覧会

図工専科 木本 修

1月17日(木)から19日(土)まで本校にて展覧会が開催されます。この日に向けて4月から作品づくりに取り組んできました。子供たちの様々な表現の可能性をどうぞごゆっくりご鑑賞ください。

また、今回の展覧会では、展覧会最終日の1/19(土)に保護者や地域の方々と子供たちが一緒に展覧会を見て回る「親子・地域鑑賞日」を設けています。下記のとおり、学年ごとに時間を割り振っておりますので、是非この機会に展覧会場をお子さんと一緒に回られてはいかがでしょうか。

【1年】8:30～9:00 【2年】9:05～9:35

【3年】9:40～10:10 【4年】10:15～10:45

【5年】10:50～11:20

【6年】1組 8:30～9:15 2組 11:15～12:00

\*6年生はこの時間帯にミニ学芸員として校内各所で作品の見所を紹介しています。

## 夢の教室

5年担任 白石 芳江

12月20日、日本サッカー協会(JFA)が主催する「JFA こころのプロジェクト」の一環として、「夢の教室」が行われました。「JFA こころのプロジェクト」は、サッカー界だけでなく、他スポーツや他ジャンルの方々が一丸となり、子供たちの心身の健全な発達に貢献していくというプロジェクトです。

今回は、フットサルの日本代表として活躍された木暮賢一郎先生が、夢先生として授業をしてくださいました。前半は、体育室で体を動かしながら学ぶ「ゲームの時間」、後半は、教室での「トークの時間」でした。木暮先生は、夢をもち、それに向かって努力することの大切さや、仲間と協力し、助け合うことの重要性についてご自身の体験談を基に、お話くださいました。子供たちは自分自身に向き合い、自分の夢について真剣に考えた「夢の教室」となりました。



## 生活指導部より

持ち物や服装、その他、学校生活のきまりについて、4月に配布しました「田原小学校の約束」を活用し、継続して指導をしています。

「田原小学校の約束」を守り、お互いに気持ちよく生活するために、お子さんともう一度「約束」についてご確認ください。ご協力よろしく申し上げます。

＜登校時間＞ ○8時10分から8時20分

※2学期は、登校時刻が遅れがちになる児童が見られました。安全に登校し、余裕をもって授業の準備をするためにも登校時間を守るようお声かけください。

＜服 装＞

○指定の標準服を着用し、登下校は校帽をかぶり、上着を着ます。

（夏服時を除く。冬季は、上着の下に、セーター、ベスト着用可）

○くつ下の色は白・黒・紺、丈はくるぶしが隠れる長さからひざ下までの長さにします。

○登下校時は、防寒着を着てもよいですが、体調などの理由により長ズボンを着用する場合は、保護者の方が理由を書いた連絡帳を担任の先生に提出します。

○体育の授業時、寒い場合はフードやチャックのないトレーナーを着用します。

○肩にかかる長い髪の毛はまとめ、飾りのないゴムを使います。カチューシャは使いません。

＜持ち物＞

○持ち物には、すべて名前を書きます。

○筆箱は、箱型で鉛筆をホルダーで整理できるものを使います。

○筆記用具は、鉛筆5本、消しゴム1個、赤青鉛筆1本を用意します。

（シャープペンシルは不可）

○使い捨てマスクを5枚程度、ランドセルにいつも入れておきます。

○学習に必要なものは持ってきません。

（持ってきた場合は教員が預かり、帰りに渡すか保護者に返します。）

## 平成30年度 学校保健委員会

『 みんなバランス たわらっ子！～ 食べて 動いて ぐっすり眠って かしこい子！！ ～ 』

養護教諭 齋藤 育子

＜日時＞ 平成31年 1月30日（水） 13時45分～15時30分

＜場所＞ 3階 4年 多目的スペース

「学校保健委員会」は、学校・保護者・学校医の三者が連携・共働しい、子供の健康な心や体を育成していくための組織です。

私たちが生活する現代社会は、情報化・価値観の変化や多様化等、急激な変化をしています。そのような中でも、子供たちが、健康でいきいきと健やかに成長し、安全に安心して学ぶためには、食べる・動く・眠るという生活習慣をバランスよく日々の生活で送っていくことが欠かせません。子供たちが、望ましい生活習慣を送っていくために、私たちが日頃やっていることや取り組んでいくべきことは何かを探っていきます。ぜひ、お誘い合わせの上、ご参加くださいますようお願いいたします。

当日は、簡単に体を動かす実技があります。参加の際は、動きやすい服装でお越しください。